ふれ愛め～る

社協 福祉だより 105 FUREAI MAIL

ふれ愛ひろば網走2017開催!!

網走幼稚園　年長組
鼓笛隊演奏

踊乱会（網走市手をつなぐ育成会）粋舞隊（網走市立西小学校）による合同演舞

ふれあいネットワーク

網走市社会福祉協議会

おもな内容（数字は掲載ページ）

ふれ愛ひろば網走2017 …… 2
赤い羽根共同募金運動にご協力お願いします … 3
出前講座承ります …… 6

ふれ愛ひろば網走2017

去る８月27日(日)、エコーセンターにおいて「ふれ愛ひろば網走2017」を開催しました。

エコーセンター内では各種体験ブースや、各団体のPRブースが設置され、エコーホールの昔遊び、竹とんぼ作り体験では、多くの子供たちが楽しんでいました。

また、中庭では販売コーナー、網走幼稚園の園児による鼓笛隊の演奏のほか、数多くのステージイベントが開催されました。

手話体験など、各ブースを体験した網走桂陽高校ボランティア部からは「普段できない体験が出来てよかったです」との感想がありました。

桂陽高校ボランティア部による各種体験

やってみるとすごく楽しくて貴重な体験でした。

手話体験

ふまねっと体験

とても頭と身体のバランスが必要で難しかったけど、楽しく体験できました。

手話体験

竹とんぼ作り体験

昔遊び（ボール落とし）

昔遊び（おはじき）

車いす体験

かき氷販売

飲み物販売

ステージイベント（しゃ～みん）

ステージイベント（手話歌）

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします！

10月１日から赤い羽根共同募金運動が始まり、多くの皆様からご協力いただいています。ありがとうございます。

募金は、網走市内の福祉活動を行っている団体の事業、北海道内の福祉施設への助成および福祉車両の購入助成、災害支援活動等に活用されます。

12月31日までが運動期間となっています。今後もご協力をお願い致します。

●平成28年度　赤い羽根共同募金実績額（網走市）

3,464,480円　運動期間：平成28年10月１日から12月31日までの実績

●平成28年度　赤い羽根共同募金助成額（網走市内の福祉団体等事業助成分）

1,300,480円

平成28年度募金額　3,464,480円に対する助成内容と助成額

①網走市の福祉団体等事業へ助成	1,300,480円
②網走市を含む道内の福祉施設等へ助成（福祉車両購入・施設修繕等）	1,415,200円
③北海道共同募金会が行なう被災者支援（東日本大震災・熊本地震災害）	353,800円
④募金運動経費および事務費	395,000円

募金グッズを活用した運動を展開中！

網走市共同募金委員会では、北海道共同募金会が推奨する各種募金グッズを活用して、募金にご協力いただいています。

網走市総合福祉センター（北11条東１丁目）では、初音ミク、北海道日本ハムファイターズ、北海道コンサドーレ札幌などの、他では取り扱いしていない募金クッズを取り揃えています。

募金グッズは200円の募金につき１枚差し上げています。「クリアファイル」や「缶バッジ」など、いずれも数量限定ですので、ご興味のある方は総合福祉センターまで。ご協力をお願い致します。

ヤングボランティア活動報告

平成29年９月９日(土)～10日(日)、紋別市社会福祉協議会と共催で「ヤングボランティア交流学習」をネイパル北見で開催しました。今年で７回目となる交流事業は、両市の学生ボランティアが集まり、ボランティア学習を通して、福祉の理解を深め、ボランティアに必要な知識や技術を学んでいます。今年は、コミュニケーション・協調性を重点に交流事業を進めていきました。

フォトラリー

常呂町内の施設や名所を巡り、得点を競うフォトラリー。効率的に周ることで高得点が狙えるため、グループでの話し合いが重要となりました。

コミュニケーションスキル学習

相手へ意思を伝えること、相手の意思を聞くことの大切さを学び、今後のボランティア活動に活かせる内容となりました。

野外炊飯

火おこしから自分達で行い、野外炊飯でお馴染のカレーを皆で作りました。

イカダ乗り体験

障がいのある子ども達がイカダ乗りを体験するにあたり学生がお手伝いをしました。

網走市と紋別市で計34名の学生が参加しました。２日間という短い時間ではありましたが、様々なプログラムを通して、コミュニケーション・つながりの大切さを感じていただけたようです。今後もこのつながりを大切にして、両市の学生の交流を通して、ボランティアに興味のある学生を増やしていきたいと考えています。

網走市子育てサポートセンター 子育て会員講習会

８月17日に行った、「第２回　協力会員講習会」の様子をご紹介します。

今回は５名の方に受講いただき、保育園での体験学習では子どもと一緒に遊んだり、先生と子どもの接し方を直接見たり聞いたりなどの体験をしていただきました。

その後、市職員、保育士、栄養士、保健師、実際に援助活動をされている協力会員といった様々な方からお話をお聴きし、時には笑いがあったり、積極的に質問をされたりと楽しく受講されました。

講習が終った時には、「最初は堅苦しく考えていたけど､難しく考えなくていいのね！」などと皆さんで話されていて、「少しでも子育てのお手伝いになれば」と今後の援助活動にとても意欲的でした。

今年度はあと２回の講習会がありますので、空いてる時間で援助活動に参加してみませんか？

講習会日程

第3回 11月14日(火) 9:00～16:00
第4回　2月20日(火)　　〃

※申込締切は１週間前です。
※ご不明な点はお気軽にお問合せください。

網走市子育てサポートセンター

～お気軽にお問合せ下さい～

〒093-0061 網走市北１１条東１丁目
網走市総合福祉センター内
電話(0152)43-2472/FAX(0152)43-3919
E-Mail kosodatesc-ad@a-shakyo.jp

ボランティア活動しませんか？

下記のボランティアを募集しています。その他にも活動はたくさんありますので、ボランティアに興味のある方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

○集団託児ボランティア

講習会等の際に別室で参加者のお子様をボランティアで集団託児をします。

子どもが大好きな方、保育士等の経験をお持ちの方、大歓迎です！

○出し物ボランティア

高齢者施設から、利用者に楽しんでいただける出し物ボランティアの依頼が増えています。

個人の趣味や特技、サークル活動等で、高齢者施設を訪問していただけるボランティアを募集しています。

活動例：大正琴、フラダンス、紙芝居、合唱、人形劇、ハーモニカ、ケーナ、手品　等

問い合わせ先

網走市社会福祉協議会ボランティアセンター　電話 0152-61-4822

出前講座承ります!!

網走市社会福祉協議会では、「みんなでふれあい支え合う住みよい街づくり」を地域の皆さんと作っていくことを目指しています。

その一環として地域の「知りたい」「学びたい」にお答えできるよう、市内福祉団体と連携して福祉に関する講座を20種類ご用意しています。

対 象 者：町内会、学校、職場、老人クラブなどの５名以上の団体やグループ
利用料金：講師の派遣料、及び資料代は無料です。
※ただし、体験学習などで消耗品を使用する場合は実費負担していただきます。
申し込み：開催日の２週間前までにお申し込みください。
※内容によっては準備期間をいただく場合もございますので、早めのお申し込みをお願いします。

●出前講座の利用例

出前講座は、様々な団体にご利用いただいてきました。その利用の一部をご紹介します。

これ以外にも主催者の「目的」や「ねらい」などを伺って、ご提案をさせていただきますので、一度ご相談ください。

例１ 【老人クラブからのご依頼】

これからも介護を受けずに元気に住み慣れた地域で暮らしていくために心がけておくこと。

また、もし介護が必要となった場合、スムーズに介護保険制度を活用するための情報を教えてほしい。

受講した講座名

➡ **転ばぬ先の介護予防**

例２ 【病院からのご依頼】

高齢者の方への対応も増えてきており、今後、認知症の方にも接する事が予想されるため、より安心感を与えられるような接し方や対応方法などを職員が勉強したい。

受講した講座名

➡ **認知症を知ろう！自分たちにできること**
～認知症サポーター養成講座～

例３ 【学校からのご相談】

「障がい」をテーマに授業を行いたい。障がい疑似体験を通じ、障がいへの理解や気づきを深めるとともに、相手の立場に立って考える思いやりの心、コミュニケーションの大切さを生徒に感じてもらいたい。

受講した講座名

➡ **高齢者や障がい者への理解を深めよう！～基礎知識編～**
➡ **障がい者を理解しよう！～障がい疑似体験～**

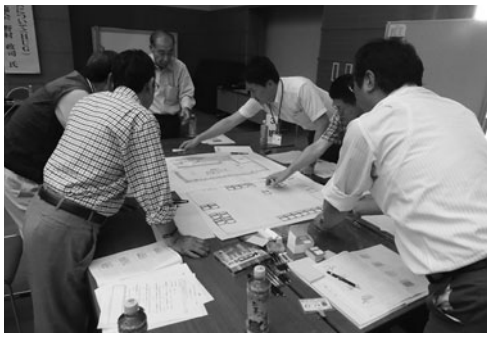
避難所運営ゲーム北海道版（Doはぐ）研修会を開催しました

網走市町内会連合会では、９月17日（日）に網走市と避難所運営ゲーム北海道版（愛称「Doはぐ」）の研修会を開催しました。

「Doはぐ」とは北海道の冬の時期に災害が発生し、避難所を立ち上げた際にどのような運営が望ましいのかをカードを使い図上で再現するゲームです。

講師からは「答えに絶対はなく、皆さんで検討いただいたどの答えも正解です」との説明があり、同じ問題に対しても各テーブルから様々な考え方や解決方法が提案され、参加者はそれぞれの意見に耳を傾けていました。

参加者からは「日頃から万が一の際に考えておくことは大切だと思う」「自助や共助の大切さを住民に伝える事が大切」「運営委員会の考え方がぶれると避難者に迷惑をかけてしまうので大変だ」などの意見が出ていました。



網走市老人クラブ連合会「友愛会員制度事業」の取組み

網走市老人クラブ連合会では「助け合う高齢者推進運動」の一環として、平成28年度から網走市の支援を受けて「友愛会員制度」という取組みを進めています。

この事業は地域にある老人クラブの会員同士の助け合いを推進し、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるような地域づくりを目的として実施しています。

友愛会員は老人クラブの会員であり、気になる方への声かけ、電話、お話し相手、訪問、困りごと相談など、クラブの「良き相談役」「世話役」として活動しています。

高齢者が行う活動なので、クラブの状況に合わせて友愛会員が無理なく、永く続けられる活動を基本としています。

その他、地域の老人クラブでは様々な活動を行っています。ご興味のある方は下記事務所までご連絡ください。

訪問

電話

声かけ

困りごと相談

事務局
網走市北11条東1丁目　網走市総合福祉センター内
網走市老人クラブ連合会　事務局
TEL 0152-43-2472

ホームヘルパー

笑顔と元気をお届けします！

ホームヘルパーは在宅で生活する高齢者の方や障がいをお持ちの方、一人ひとりの生活に合わせた柔軟なサービスを提供しています。

掃除や洗濯、調理などの家事援助のほか、身体的な介護では排泄や入浴、外出の介助だけではなく、自立支援のための見守り的援助としてヘルパーと共に調理や掃除を行うことも出来ます。（最近はゴミの分別を共に行うことも多くなりました。）

家族の方の負担軽減や、介護予防、引きこもり防止など、ヘルパーを利用する理由も皆さん様々ですが、日々の辛さが少しでも軽減できるよう笑顔と元気をお届けします！

近くのスーパーまで一緒に買い物へ行くところです。

ヘルパーの声（パート歴1年）

以前は施設で介護員をしており、久しぶりの仕事復帰で初めての経験に不安もありましたが、一緒に作った料理を「食べるのが楽しみ」と喜んでくれる姿を見られたり、調理のコツ等を教わる事も多く、今は会話も楽しいです。

これからも利用者様と一緒に楽しい時間を共有していきたいです。

ヘルパーの声（パート歴6カ月）

介護の仕事に興味を持ち、３月に資格を取得。４月からヘルパーとして働き始めました。

初めは経験の少ない自分が一人で訪問する事に不安もありましたが、利用者様にも助けられ「待っていたよ」「あなたと話が出来る事が楽しみ」と言ってもらえるのが嬉しくて少しずつ不安も消えていきました。

これからも「待っていたよ」と言って貰える様に頑張ります！

お掃除中にも会話がはずみます。

ホームヘルパーとして働きませんか？

網走市の訪問介護事業所ではヘルパーとして働く人材が不足しています。介護の経験がない方や調理に自信がない方でも、丁寧に指導しますので心配はありません。

私達と一緒にホームヘルパーをやってみませんか？

《待遇や条件などは各訪問介護事業所で異なりますので、お問い合わせください。》

くらしの困りごと・悩みごとご相談ください！

市民の皆様方の暮らしの中で「不安」や「困りごと」を抱えている方のご相談を受け、解決につながるよう共に考えるお手伝いをさせていただきます。ご相談は無料です。一人で悩まずにご相談ください。
プライバシーに配慮しながらご相談をお受けします。

対象者

- 網走市に居住する方で、経済的に困窮し、最低限の生活を維持することができなくなる恐れのある方。
- 収入や資産等の用件は問いません。
- 生活保護を受給している方は対象になりません。

このようなことで困っていませんか？

- 生活に困っている。家計が苦しく先が見えない。
- 働くことに不安を感じる。
- 就職がうまくいかず家にとじこもっている。
- 人とのコミュニケーションが苦手。
- 心身に不調があって仕事が長続きしない。
- 相談できる人がいない。　等々

開設時間

- 月曜から金曜（土・日・祝日、年末年始の休日を除く。）
  午前９時００分から午後５時００分まで

場　所

- 網走市総合福祉センター（網走市北１１条東１丁目）

問い合わせ先

- **生活サポートセンター らいと　　生活相談窓口 よりそい**
  電話：67－7095

成年後見 を 学ぼう！

入場無料
事前申込不要

11月26日(日)

◎ 時間／午前10時～正午
◎ 場所／オホーツク文化交流センター ３階学習室

【講演】 市民後見を学びましょう！

「地域を支える成年後見～市民後見のすすめ～」

東京大学　**東　　啓　二 先生**

【報告】 **「成年後見最新事情**・・・障がい者権利条約と利用促進法で成年後見制度はどう変わってゆくか？網走市生活サポートセンターの挑戦」

網走市生活サポートセンター　主任相談支援員　**大津山 逸 朗**

お問合せ　網走市社会福祉協議会 生活サポートセンター らいと　TEL 67－6555
（担当：大津山）

●主催／網走市社会福祉協議会　●後援／網走市、北海道民生委員児童委員連盟網走市支部

網走ほっとコール コスモス会 ……のご紹介……

網走ほっとコール コスモス会（会長 花高厚子様、副会長 山田　栄様）をご紹介させていただきます。

この会は、平成28年度をもって閉会した「網走介護者を支える会」の中で、網走市の委託事業である、★ふれあい「ほっと」コール★ に関っていた方を中心とした有志によって、平成29年１月27日に設立されて、この４月１日から網走市総合福祉センターを拠点に活動をはじめています。

設立の目的は、ひとり暮らしの高齢者を孤立化させないように電話で見守り、各関係機関と連携をとりながら、安心して生活できるように貢献することですが、今年１年間はその活動内容を考えながら、基礎から少しずつ固めていかれるそうです。

会員数は、現在18名ですが、「20名になるといいな」とのことでした。

★ふれあい「ほっと」コールとは

網走市の委託事業で高齢者世帯または高齢者などを介護している家族を対象に、週１回の電話訪問により、孤独感や不安感を解消するとともに、悩み事などの各種相談を受けるものです。

９月末で38名の方が登録されています。コスモス会さんとしては、登録者55名が目標とのことです。

なお、事業の問合せは、

網走市役所高齢者福祉係 TEL 44-6111（内線288・411）へ

どうぞ♪

にじいろ音楽祭2017

と　き　2017年12月17日（日）10:00～12:00
ところ　エコーセンター2000 大会議室

どんなひとにも、個性という色彩がある
それは、かけがえのない生命の色彩
障がいのある人たちが集まって
誰に気兼ねなく自分の色彩を奏でるとき
「平和と思いやり」という
美しい平和の虹があらわれる
いま、障がいのある人たちによる
夢と希望の にじいろ音楽祭がはじまります

出演団体　チームMints
スマイルライフ（サンライズヨピト）
しゃ～みん 他
主　催　にじいろ音楽祭実行委員会
共　催　網走市・網走市教育委員会
お問合せ　にじいろ音楽祭実行委員会
井上 090-8429-3905

「ふまねっと運動」はじめませんか？

「ふまねっと運動」は、車椅子や杖歩行の方でも参加ができる、ユニークな介護予防運動です。体の動きに注意を集中させて全身のバランスや認知機能を向上させることを目的とした「運動学習」です。元気な方も、ちょっと足元に自信のない方もインストラクターがサポートしていますので安心です。楽しんで介護予防に取り組みませんか？

（97才の方も参加しています）

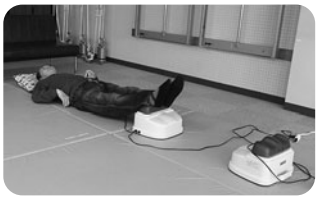
●場　　所　福祉センター大集会室
●開 催 日　毎週水曜日
　　午後１時～２時30分
※どなたでも、当日ご自由にご参加ください。

網走市総合福祉センターのご案内

○当センターは10～80人規模の行事に最適です。
○福祉団体PRのために掲示板もご利用いただけます。

館内利用の様子

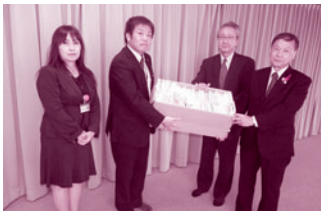
利用対象　概ね65歳以上の方、障がい手帳をお持ちの方、母子世帯の方
上記で組織する団体及びその他の福祉団体
利用手続　事務室に申し出てください。なお、部屋を使用する場合は、事前の予約が必要です。
利 用 料　無料
開館時間　午前９時から午後５時まで
休 館 日　国民の祝日、土曜日、12月29日から翌年１月３日まで
入 浴 日　毎週 火曜日・金曜日　　午前11時から午後３時まで
施設概要　大集会室・中集会室・小集会室・サンルーム・リハビリ室・浴室・陶芸室
※電子浴治療器、マッサージ器などもあります。



寄　付　者（H.29.7.1～9.30迄）

みなさまの温かい心 ありがとうございます。さまざまな福祉活動に広く活用しています。

伴　　道　弘　さま
村　上　敏　子　さま
小　池　雄　幸　さま
網走市老人クラブ
　　連合会　さま
松　浦　安　貴　さま
大　庭　春　男　さま
野　口　年　子　さま
吉　田　密　子　さま
大　西　征　子　さま
佐　川　真　章　さま
土　肥　末　義　さま
大　野　恵美子　さま
野　崎　　昇　さま
池　田　信　義　さま



フコク生命外野倶楽部様
タオル寄贈

寄付金について

行事などの収益金、香典返しとして、市民の皆様から善意の寄付金をいただきました。
寄付金につきましては、社協会費同様、地域福祉活動のための貴重な財源として活用させていただきます。

私たちと一緒にお仕事しませんか？

ホームヘルパー募集

週１回から！
短時間でもOK！
ご自分の都合に合わせて
働くことが出来ます。
お気軽にお問い合わせ
ください!!

- 応募資格　ヘルパー２級または介護職員初任者研修以上
- 勤　　務　週１日から、午前８時～午後６時の間でご希望の時間
- 時　　給　・身体介護　1,400円～　・生活援助　930円～
  交通費、事務費、研修費等支給、制服貸与、昇給あり
- そ の 他　実習期間あり　**※初めは一緒に訪問し、手順やコツ等もお教えします！**
- お問合せ　0152-43-2537（担当：髙橋）

網走市老人デイサービスセンター　代替介護員募集

週１回から
日程調整可能！
お問い合わせ
お待ちしています!!

- 仕事内容　利用者様の入浴介助、ホールでのお世話をしていただきます。
- 応募資格　**資格がなくてもOK！**
- 勤務時間　午前8時30分～午後4時30分・午後12時30分～午後3時00分
- 時　　給　890円　交通費支給
- お問合せ　0152-43-0855（担当：寺中）

お申し込みは…　**社会福祉法人　網走市社会福祉協議会**
093-0061　網走市北１１条東１丁目総合福祉センター
TEL　0152－43－2472（担当：総務係）

お知らせ

網走市社会福祉協議会では、平成30年４月１日採用の嘱託職員を募集しています。
詳細はホームページをご覧ください。http://www.a-shakyo.jp/

編集後記

暑さもやわらぎ、冬の近づきを感じる季節になり、早いもので今年度も半分が過ぎてしまいました。

近年、高齢化の進行に伴い、住み慣れた地域でいつまでも元気に生活できる環境づくりへの取組みが行われており、今号でも紹介されているヤングボランティアの育成事業等は今後の担い手づくりにつながる大きな取組みだと感じます。

「高齢化」はマイナスイメージばかりが先行していますが、今の社会を作り上げてきた、たくさんの知識や経験を持った方々が活躍でき、世代を超えて住民どうしが連携し合える街になれば、高齢化の進行も怖くないかもしれませんね。

この広報紙が、福祉への理解を深め、住民の背中を押せる役目となれるようがんばって紙面づくりに取り組みますのでどうぞよろしくお願いします。（J）

本紙を朗読した録音ＣＤを声の図書館「そよかぜ」さんが制作しています。

社協 福祉だより VOL.105

発行日　平成29年10月20日
網走市社会福祉協議会
網走市北11条東１丁目福祉センター内
TEL　0152-43-2472
FAX　0152-43-3919

ふれ愛め～るは共同募金の配分金で印刷されています